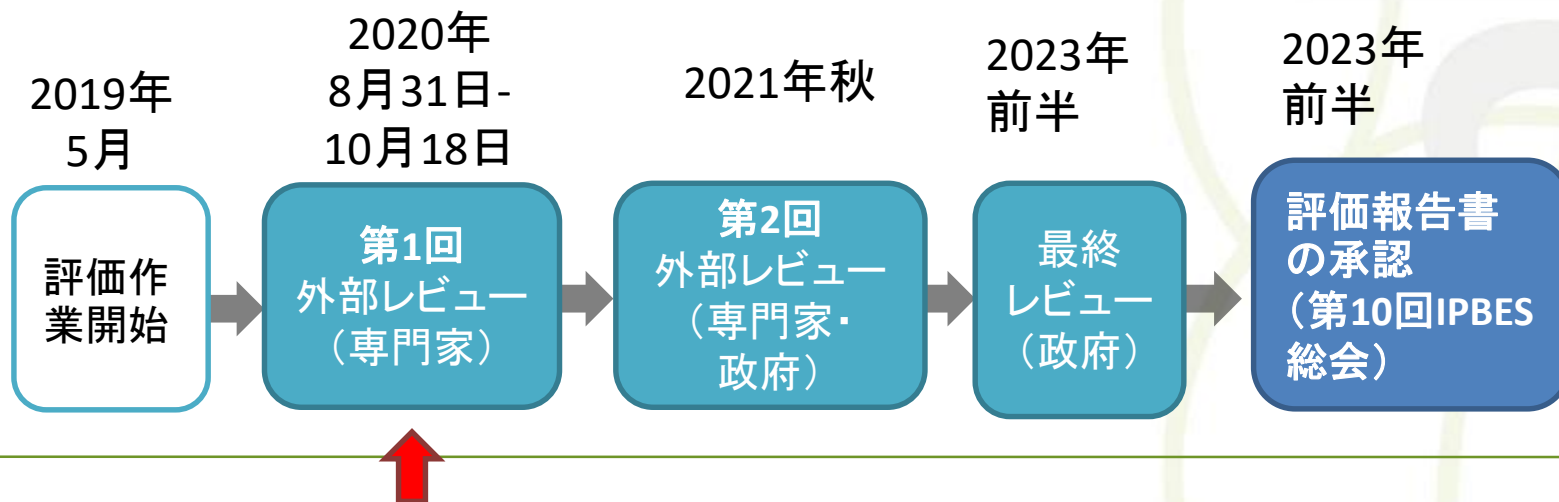


# IPBES侵略的外来種に関するテーマ別評価の概要

- 2019年5月に開始、**世界40カ国以上・約90名**の専門家により、評価報告書を作成中(2023年完成予定)
- 侵略的外来種の**世界的な動向とその要因、社会経済・環境への影響、政策や対処手法のオプション**等についてとりまとめる。
- 環境省の支援により、(公財)地球環境戦略研究機関に**技術支援機関**が設置



# IPBES侵略的外来種評価 評価報告書の構成

- **第1章**: 序論 (Introduction)
- **第2章**: 現状と傾向 (Status and trends)
- **第3章**: 影響要因 (Drivers)
- **第4章**: 影響 (Impacts)
- **第5章**: 管理及びこれまで得られた教訓 (Management: lessons learnt)
- **第6章**: 侵入防止及び管理に関する将来オプション (Future options for prevention and management)

# IPBES侵略的外来種評価に参画する専門家

## 計88名

- 共同議長(Co-chairs) 3名
- 調整役筆頭執筆者  
(Coordinating Lead Authors: CLA) 15名
- 筆頭執筆者(Lead Authors: LA) 45名
- フェロー(Fellows) 13名
- レビュー編集者(Review Editors) 12名

## <日本人専門家>

CLA: 池田透(北大)3章

LA: 小山明日香(森林総研)3章、

池上真木彦(国環研)4章、江川知花(農研機構)5章



※2020年10月時点

# アセスメント報告書執筆作業工程

